

Doc. No.: NR080610

2008年6月10日

世界最速のプリント配線板用外観検査装置を発売 ～検査品質と操作性を向上させた次世代ラインアップ～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアアンドプレジジョンテクノロジーカンパニー(社長：藤澤 恭平)はこのほど、世界最高の検査速度^{※1}を実現したプリント配線板用外観検査装置「PI-9000」を開発。2008年9月から販売を開始します。

近年、プリント配線板業界では、携帯電話やデジタル家電の薄型・高機能化に伴い、超高密度が求められるパッケージ配線板だけでなく、汎用の配線板においても高密度・高精細化が一層進んでいます。そのため、プリント配線板にかかわるあらゆる検査装置には、従来以上の高精度・高品質、そして高生産性が求められています。

今回発売する「PI-9000」は、高い信頼性と安定性により、業界で揺るぎない地位を確立した「PI-8000シリーズ」に続く、当社プリント配線板用外観検査システムの次世代ラインアップの先駆けとなるもので、1時間当たり約150面^{※2}という世界最速の検査速度を可能にしました。また、世界的なプリント配線板業界のニーズに合わせた4種類の検査モードを搭載し、最小線幅24ミクロンの検査をはじめ、多彩な配線板への柔軟な対応を実現しています。さらに、検査前の準備作業や検査後に必要な欠陥確認作業の大幅な効率化を図るなど、検査工程に必要な時間をおよそ30%短縮し、生産性の向上に大きく貢献する装置となっています。

当社は今後、今回開発した「PI-9000」を、世界的なプリント配線板の検査機需要の拡大に向けた戦略製品と位置付け、国内はもちろん、引き続き成長が見込まれる中国・台湾をはじめとする海外市場への幅広い展開を推進します。そして、プリント配線板外観検査装置の次世代ラインアップを順次拡充し、世界的なシェアの拡大を図っていきます。

※1 2008年6月現在。(当社調べ)

※2 610ミリ×457ミリの配線板を24ミクロンモードで検査した場合。当社従来比では約25%アップ。

* この装置は、6月11日から13日まで東京・有明「東京ビッグサイト」で開催される第38回国際電子回路産業展「JPCA Show 2008」でご紹介します。

<販売開始予定>

2008年9月

<国内希望販売価格(消費税別)>

6,000万円

<年間販売台数(初年度)>

50台



PI-9000

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目